

**(※2020年5月30日・31日に予定していた「大会プログラム」です)**

## 過労死防止学会第6回大会プログラム 中京大学名古屋キャンパス

□ 1日目:2020年 5月30日(土)

10:00~12:30 分科会(自由論題、テーマ別)

◇第1分科会(1号館 172 教室) **自由論題** (司会:桜井善行)

鈴木明男(非会員・愛知働くもののいのちと健康を守るセンター事務局長)

「自治体への要請行動を通じて過労死ゼロ都市宣言」を実現する取り組み」

伊福達彦(一般会員・NPO働く者のメンタルヘルス相談室)

「政府の自殺統計の分析と60回の自死遺族パネル展及び現役工場労働者の立場から見えてきた過労自死の実態と対策のあり方」

坂 至正(岐阜過労死をなくす会理事)

「岐阜過労死をなくす会」の設立と現在の活動について」

◇第2分科会(1号館 163 教室) **トヨタの過労死・労災問題** (司会:伊藤太一)

猿田正機(中京大学名誉教授、愛知健康センター理事長)

「トヨタ生産システムと過労死・自死——40年のトヨタ調査・研究からみえてくるもの」

三輪清孝(トヨタ系列の株式会社TSC被災者の父親) 「報告タイトル未定」

中村一三(トヨタ社員労災認定裁判を支援する会) 「トヨタ社員過労自死・労災認定裁判からの報告」

◇第3分科会(1号館 164 教室) **外国人労働者の健康問題** (司会:色部 祐)

樽松佐一(前愛知労連議長) 「急増する外国人労働者と実態」

本多みよ子(首都圏外国人労働者ユニオン書記長) 「外国人労働者の相談事例から」

色部祐(一般会員・働くもののいのちと健康を守る東京センター副理事長・社労士)

「外国人技能実習生の死亡事例に関する検討—特にベトナム実習生について」

岩橋 誠(NPO 法人 POSSE) 「外国人労働者と労働安全衛生(仮)」

◇第4分科会(1号館 171 教室) **「働き方改革」はコンビニでも始まったのか 24時間社会と「夜休む権利」**

司会・コーディネーター:北 健一(ジャーナリスト)

松本実敏(セブンイレブン東大阪南上小阪店オーナー) 「報告タイトル未定」

土屋直樹(武蔵大学教授、経産省「新たなコンビニのあり方検討会」委員) 「報告タイトル未定」

※時短営業を始めたコンビニオーナーからの報告を調整中

◇特別分科会1(1号館 162 教室) **人を大切にする企業経営** (司会:細川 孝) コーディネーター:足立辰雄

原田六次郎(山陽製紙株式会社・代表取締役) 講演「**環境、地域、社員を結ぶ山陽製紙のCSR経営**」(仮題)

12:30~13:20 幹事会(1号館 173 教室)

13:30~16:30 特別シンポジウム (1号館 171 教室) 座長:黒田兼一、松丸 正

「過労死等防止法制定から丸6年、果たして過労死・過労自殺は減少したのか」

①佐々木昭三(いのちと健康全国センター、社会医学研究センター)

「国際労働基準にみる日本の過労死過労自殺(自死)の問題と課題」(仮題)

②川人 博(川人博法律事務所 過労死弁護団) 「電通事件とその後」(仮題)

③粥川裕平(かゆかわクリニック院長) 「若者たちの自殺予防について」(仮題)

16:40~17:30 会員総会 (1号館 171 教室)

18:00~20:00 懇親会 学生食堂・レオーネ(1号館2階)

**(※2020年5月30日・31日に予定していた「大会プログラム」です)**

□ 2日目:2020年 5月31日(日)

9:30~12:00 分科会(自由論題、テーマ別)

◇第5分科会 (1号館 162 教室) **自由論題** (司会: 寺西笑子)

深澤佳人(山梨家族の会代表) 「報告タイトル未定」

三浦 勤(名古屋市バス・支援する会市バス運転士山田明さんの公務災害認定を支援する会)

「市バス運転士 公災認定までの経過と報告」

宮崎脩一(やまぜんホームズ・大迫さん労災認定事件・支援する会) 「報告タイトル未定」

◇第6分科会 (1号館 163 教室) **医療分野:勤務医の労働条件と過労死・過労自殺** (司会:井上千一)

三隅達也(山口大学大学院経済学研究科)

「全国の特定機能病院の36協定で定める医師の延長労働時間の現状と課題」

中村賢治(大阪社会医学研究所) 「勤務医・研修医の労働時間と医療過誤」

植山直人(全国医師ユニオン代表) 「無給医の実態と過重労働に関する考察」

◇第7分科会 (1号館 164 教室) **教育分野「教員の労働条件と過労死・過労自殺」** (司会:伍賀一道)

工藤祥子(神奈川家族の会代表) 「過労死等の観点から考える学校の働き方改革」

原田邦彦または 伊佐治修一(愛知県高等学校教職員組合)

「愛知県立岡崎商業高校情報科教員過労死認定を求めた闘い」

◇第8分科会(1号館 172 教室) **運輸・交通分野「旅客機業務従事者の過重労働、過労死」** (司会:松浦洋一郎)

宗光 美千代(キャビングループプロジェクト(CCP)代表)

「航空機客室乗務員のはたらく環境と健康破壊の実態」

奥平 隆(元機長/キャビングループプロジェクト顧問)

「航空における過労死の背景と健康を守る国際基準について」

◇**特別分科会2(1号館 171 教室) 過労死防止啓発授業事例報告** (司会:長井偉訓)

岩城 穰(弁護士):「過労死防止啓発授業」の取り組みの現状について

川岸卓哉(弁護士):神奈川の事例報告

古川 拓(弁護士):京都の事例報告

中原のり子:遺族からの報告

13:00~16:00 **共通論題** (1号館 171 教室) 座長:岩城 穰、粥川裕平

「過労死等防止法制定から丸6年、ハラスメント自殺事例とその対策」

① 水野幹男(弁護士(水野幹男法律事務所))

「ハラスメントによる自殺事例の裁判闘争」(仮題)

② 天笠 崇(精神科医)

「ハラスメントによる精神障害」(仮題)

③ 伊佐間佳子(過労死家族の会)

「ハラスメントで愛する人を失った遺族の思い」(仮題)

④ 内藤 忍(労働政策研究・研修機構)

「ハラスメント防止法成立の経緯と今後の課題」(仮題)

以上